

# あきた 市議会だより

No.159

平成27年  
8月21日



5月臨時会・6月定例会の概要 ..... P 2~3

新しい議長、副議長を選出

議案等に対する会派別の表決状況等 ..... P 3~5

委員会の新しい委員の紹介 ..... P 5

一般質問 ..... P 6~9

常任委員会等の審査から ..... P 9

平成26年度政務活動費科目別収支状況 ..... P 10

⑨月定例会のお知らせ（予定）ほか ..... P 10

7月20日、21日に行なわれた  
土崎港曳山まつり（土崎神明社例祭）の様子



# 5月臨時会・6月定例会の概要

5月22日

6月11日～7月3日

## 新しい議長、副議長が決まりました

副議長 渡辺 正宏 氏  
石塚 秀博 氏 を選出



わたなべ 渡辺 まさひろ 正宏 議長  
平成15年から3期当選。  
予算決算委員会委員長等歴任。59歳



いしづか 石塚 ひでひろ 秀博 副議長  
平成15年から連続4期当選。  
厚生委員会委員長等歴任。56歳

## 主な議案

### 5月臨時会

### 6月定例会

5月臨時会では、正副議長の選挙、常任委員、議会運営委員の選任等を行った

ほか、秋田市市税条例等の一部を改正する専決処分について承認を求める件などの単行案6件を承認・可決しました。また、人事案1件に同意しました。

### 予算

#### 税制改正関連システム変更経費

国の税制改正に対応するため、個人市民税および軽自動車税に係るオンラインシステムを改修します。

・ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設

・軽自動車のグリーン化特例の適用等

507万9千円

### 単行案

#### 水槽付消防ポンプ自動車を買い入れる件

#### 契約金額

4千787万6千400円

猿田興業株式会社

### 人事

#### 監査委員

小林一夫氏(新任)

#### 農業委員会委員の推薦

花田清美氏(新任)  
小原讓氏(新任)  
熊谷重隆氏(新任)  
小林一夫氏(新任)  
谷野一郎氏(新任)

秋田市障害福祉サービスセンター改修経費

秋田市障害福祉サービスセンター(通称ふきのとう)において、地盤沈下により稼働が困難となっている冷却塔設備および灯油タンクの移設改修等を行います。

1千234万7千円

議長という大役を仰せつかり、身に余る光栄でありますと同時に、その責任の重さを痛感しているところでございます。

今日的社會課題により、地方都市にあつては将来的にその存続すら危ういと言われている昨今、秋田市百年の大計を見据え、本市のあるべき姿を、これまで以上に真摯に議論していかなければならぬと感じております。そのためにも一層の研さんを積み、議会活動等の情報発信力を強化すべく、時代に即した議会活性化に取り組んでまいります。

議長在任中は、粉骨碎身、職務の遂行にまい進してまいりますので、一層のご協力をお願ひ申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

秋田市議会議員選挙の投票率が低いと感じております。そのためにも一層の研さんを積み、議会活動等の情報発信力を強化すべく、時代に即した議会活性化に取り組んでまいります。

議長在任中は、粉骨碎身、職務の遂行にまい進してまいりますので、一層のご協力をお願ひ申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

#### 農業委員会委員の推薦

秋田市障害福祉サービスセンター改修経費

秋田市障害福祉サービスセンター(通称ふきのとう)において、地盤沈下により稼働が困難となっている冷却塔設備および灯油タンクの移設改修等を行います。

1千234万7千円

6月定例会では、秋田市個人情報保護条例の一部を改正する件などの条例案5件、単行案5件、補正予算案5件を可決したほか、人事案1件に同意しました。

## 通知カード・個人番号カード発行関係経費

「社会保障・税番号制度」による個人番号の通知カード・個人番号カードの作成

発送、問い合わせ対応等を地方公共団体情報システム機関に一括して委任します。

平成27年10月

通知カード発送、個人番号カード交付申請受付開始

平成28年1月  
個人番号カード交付開始  
1億2千373万5千円

## 公共土木施設災害復旧事業

平成26年11月から12月にかけ、地すべりにより被災した市道雄和東線（出羽グリーンロード）雄和平尾鳥字野田地内の復旧を行います。

被災状況 地すべり幅約110m×長さ約100m、陥没約3m

## 秋田市ペット霊園の設置等に関する条例を設定

施行期日 平成28年10月

復旧予定 平成28年10月  
復旧事業費 総事業費 1億2千820万円  
復旧概要 収、立木補償、変状観測等

3億9千600万円

3m

施行期日 27年10月1日から



## 条例

## 秋田市個人情報保護条例の一部を改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）の施行に伴い、実施機関が保有する特定個人情報の利用の制限等について定めるとともに、規定を整備するため、改正しました。

施行期日 27年10月5日から

## 人事

水澤重克氏（再任）  
人権擁護委員



## 土地区画整理事業

秋田駅周辺の都市基盤整備を行い、良好かつ健全な市街地の整備を図ります。

・秋田駅東第三地区  
区画道路築造3路線、建

物移転7戸等  
1億8千92万6千円

指定管理者 東部地域づくり協議会  
指定期間 27年8月24日から  
32年3月31日まで  
秋田市東部市民サービスセンターの指定管理者を指定する件

## 単行案



東部市民サービスセンター（8月24日オープン）

## 議案に対する会派別の表決状況

### ● 5月臨時会の結果

( ) 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

市長提出	件名	秋水会(15)	そうせ(6)	市民ク(4)	公明党(4)	フロ秋(4)	社・市(3)	共産党(2)	議決結果	
									可決	否決
	◆秋田市市税条例等の一部を改正する専決処分について承認を求める件 ◆秋田市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	◆秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	◆秋田市介護保険条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	◆水槽付消防ポンプ自動車を買い入れる件 ◆消防ポンプ自動車を買い入れる件	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	◆秋田市監査委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

## 議案、請願・陳情に対する会派別の表決状況

### ● 6月定例会の結果

( ) 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

		件 名	秋水会(15)	そうせ(6)	市民ク(4)	公明党(4)	フロ秋(4)	社・市(3)	共産党(2)	議長※	議決結果
市長提出	◆秋田市個人情報保護条例の一部を改正する件	○ ○ ○ ○ ○ ○ × -	可決								
	◆秋田市食品衛生法施行条例の一部を改正する件										
	◆秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例および秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件										
	◆秋田市ペット霊園の設置等に関する条例を設定する件										
	◆秋田市立学校設置条例の一部を改正する件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
	◆秋田市東部市民サービスセンターの指定管理者を指定する件										
	◆市道路線を認定する件										
	◆秋田市総合環境センター溶融施設大規模改修工事請負契約の変更契約を締結する件										
	◆桜地区コミュニティセンター（仮称）新築工事請負契約を締結する件										
	◆秋田南消防署雄和分署改築工事請負契約を締結する件										
議員提出	◆平成27年度秋田市一般会計補正予算（第1号）の件	○ ○ ○ ○ ○ ○ × 3 × 1 -	同意								
	◆平成27年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第1号）の件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
	◆平成27年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第1号）の件										
	◆平成27年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）の件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × -									
	◆平成27年度秋田市下水道事業会計補正予算（第1号）の件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
請願	◆人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ -	不採択								
	◆認知症への取り組みの充実強化に関する意見書提出の件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
	◆集団的自衛権等の行使を可能にする安全保障関連法案の撤回と平和的な外交による紛争の解決に関する意見書提出の件	× ○ ○ × ○ ○ ○ ○ × -									
	◆少人数学級と教職員定数改善の推進及び義務教育費国庫負担2分の1への復元に関する意見書提出の件	○ ○ 5 × 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
陳情	◆安倍内閣による新たなる憲法解釈にて現行憲法下でも自衛隊の海外派兵は可能とすることに反対する決議の件	× ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ × -	不採択								
	◆少人数学級と教職員定数改善の推進及び義務教育費国庫負担2分の1への復元に関する意見書の提出について	○ ○ 5 × 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
	◆平和公園内のN墓域と駐車場をつなぐスロープの整備について	× × × × × ○ 2 × 2 × ○ -									
	◆通所型介護予防事業の利用について	× × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ -									
	◆集団的自衛権等の行使を可能にする安全保障関連法案の撤回と平和的な外交による紛争の解決に関する意見書の提出について	× ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ × -									

## 陳情に対する会派別の表決状況

### ● 6月定例会の結果

( ) 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件 名		秋水会(15)	そうせ(6)	市民ク(4)	公明党(4)	フロ秋(4)	社・市(3)	共産党(2)	議長※	議決結果
陳情	◆外旭川テーマパーク構想の実現について	×	○1 ×5	×	×	×	×	×	-	
	◆「秋田市廃棄物の処理および再利用に関する条例」における家庭ごみ有料化の関連規定の削除について	×	○2 ×4	×	×	○3 ×1	○2 ×1	○	-	不採択
	◆「秋田北/農/工/商共存型まちづくり構想」の実現について（1項）	○	○4 ×1 退1	○	○	○3 ×1	○	×	-	採択
	◆人種差別を扇動するヘイトスピーチ等を禁止する法律の制定に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	○	○	-	不採択

\* 会派内で賛否が分かれた場合、賛成（○）と反対（×）の人数を数字で掲載しています。

「退1」の記載は、退席により採決に加わらなかった議員が1人いたことを示しています。

議長の賛否は、可否同数につき議長裁決を行った場合のみ掲載しています。

★ 略記している会派の名称

「そうせ」はそうせい、「市民ク」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「フロ秋」はフロンティア秋田、「社・市」は社会・市民連合、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

[継続審査となった案件] 陳情 ◆夜間・休日議会の開催について

◆「秋田北/農/工/商共存型まちづくり構想」の実現について（2項）

継続審査とは…議案等の審査に当たり、さらに調査する必要があるなどとして会期中に審査を終了できない場合、委員会からの申し出により、会期終了後も引き続き審査を行うことをいいます。

意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

○認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

○少人数学級と教職員定数改善の推進及び義務教育費国庫負担2分の1への復元に関する意見書

## 委員会の新しい委員を紹介します

予算決算委員会 ◎岩谷政良（秋水） ○藤田信（そう） ほか議長を除く全議員

### 総務委員会

◎伊藤一榮（秋水） ○鈴木知（共産）  
小木田喜美雄（秋水） 工藤四郎（秋水）  
安井正浩（秋水） 齊藤勝（そう）  
小松健（そう） 安井誠悦（市ク）  
石塚秀博（公明） 伊藤巧一（フ秋）

### 教育産業委員会

◎佐藤宏悦（秋水） ○工藤新一（社市）  
赤坂光一（秋水） 岩谷政良（秋水）  
細川信二（秋水） 武内伸文（そう）  
渡辺良雄（市ク） 成沢淳子（公明）  
小林一夫（フ秋） 佐藤純子（共産）

### 厚生委員会

◎見上万里子（市ク） ○長澤孝政（社市）  
齊藤善悦（秋水） 熊谷重隆（秋水）  
田中勉（秋水） 小原讓（そう）  
宇佐見康人（そう） 武田正子（公明）  
佐藤哲治（フ秋）

### 建設委員会

◎倉田芳浩（フ秋） ○川口雅丈（秋水）  
鎌田修悦（秋水） 小野寺誠（秋水）  
菅原琢哉（秋水） 藤田信（そう）  
花田清美（市ク） 松田豊臣（公明）  
藤枝隆博（社市）

### 議会運営委員会

◎齊藤善悦（秋水） ○成沢淳子（公明）  
熊谷重隆（秋水） 川口雅丈（秋水）  
田中勉（秋水） 小松健（そう）  
藤田信（そう） 渡辺良雄（市ク）  
倉田芳浩（フ秋） 工藤新一（社市）

◎は委員長、○は副委員長、（ ）は会派名で、「秋水」は秋水会、「そう」はそうせい、「市ク」は市民クラブ、「公明」は公明党秋田市議会、「フ秋」はフロンティア秋田、「社市」は社会・市民連合、「共産」は日本共産党秋田市議会議員団

# 一般質問

市政全般にわたり、7人の議員が質問しました。

秋水会  
菅原琢哉

外旭川地区における大型複合施設構想について、市は民間活力を大いに活用し、協力しながら進めるべきではありませんか。

答　外旭川地区における大型複合施設構想について、市は民間活力を大いに活用し、協力しながら進めるべきではありませんか。



秋田市中学校総合体育大会の様子

◇観光施策 ◇外旭川地区大型複合施設構想 ◇泉・外旭川新駅（仮称） ◇新たな文化施設 ◇中心市街地のにぎわい創出 ◇地方創生及び人口減少対策 ◇子育て ◇教育 ◇市民の健康 ◇高齢者にやさしいまち ◇町内会等

造への影響など現状を大きく変えるもので、まちづくりの方針とは相いれないものと考えています。

部活動に対する援助

問　中学校の部活動に対して、就学援助費など、何らかの援助を考えるべきではありませんか。

答　本市では、中学校の部活動に対して、東北大会以上の大會に出場する際の補助金、体育施設の無料化、文化施設利用料への助成などを行っており、今後もさまざまなかたちで支援していきます。また、就学援助は、生活扶助基準の引き下げによる影響がないようにすることを最優先に取り組んでおり、部活動費の費用追加については、財政負担を考慮しながら、引き続き検討しています。

針であるコンパクトシティは、第3次秋田市国土利用計画および第6次秋田市総合都市計画で定めており、これらの計画では、人口減少、少子高齢化を見据え、都心・中心市街地と6つの地域中心に、生活に必要な市街地形成を図ることとしています。当該構想の計画地は、良好な宮農環境や自然環境の保全を目的に市街化を抑制する市街化調整区域であり、かつ農業振興地域でもあり、同構想について

秋田市の中学校総合体育大会の様子

答　本市のまちづくりの方針であるコンパクトシティは、第3次秋田市国土利用計画および第6次秋田市総合都市計画で定めており、これらの計画では、人口減少、少子高齢化を見据え、都心・中心市街地と6つの地域中心に、生活に必要な市街地形成を図ることとしています。当該構想の計画地は、良好な宮農環境や自然環境の保全を目的に市街化を抑制する市街化調整区

そうせい  
武内伸文

◇市民主役の市政 ◇人口減少・少子高齢化社会 ◇コンパクトシティ ◇シニア世代の移住 ◇公共交通等 ◇千秋公園 ◇教育環境

問　市内の大学で移住者を含む社会人を対象とした学習プログラムを創設し、秋田プラチナタウン研究会と連携することは、秋田版CRC（※1）の魅力を高めると考えますが、どうですか。

答　秋田プラチナタウン研究会には、高齢者が健康で元気に暮らせるコミュニティづくりの推進による地域活性の創造を目的に、大学やNPO、県内企業などが参画しています。秋田公立美術大学や国際教養大学などの高等教育が有する知的資源を生かした学びと交流の場の創出について検討することとは、移住者を含む高齢者にとって魅力的なまちづくりの推進に大変有意義であるとされています。



秋田市有料指定ごみ袋

答　家庭ごみの減量によりごみの排出量が抑制されると、コークスなどの使用する燃料も減り、一定のCO<sub>2</sub>削減の効果があると考えています。しかし、本市の家庭ごみ有料化の目的は、ごみの減量を図ることであり、これにより、市民のごみ減量に対する意識の高まりや排出量に応じた負担の公平化、再生利用推進なども図られます。また、市民一人1日当たりの家庭ごみ排出量を平成37年度までに約480グラムとする目標を設定したところであり、現段階では考えていません。

問　家庭ごみの減量によってCO<sub>2</sub>削減の効果が大きく見込めない現状を考え、家庭ごみ有料化を見直すべきではありませんか。

※1 CCRC…Continuing Care Retirement Community（継続介護付きリタイアメント・コミュニティ）の略。主にアメリカで発達した高齢者居住コミュニティです。高齢者が自立して生活できるうちに入居して、社会活動に参加し、介護が必要になった場合も医療を受けながら暮らし続ける仕組み。

# 一般質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

**答** 人口減少や少子高齢化が進む本市において、経済活力を維持していくために、中小企業活動の活性化が必要不可欠との考え方で、これまで実施してきたさまざまな施策を、総合的に検討する時期に差しかかっています。具體的には、今年度中に現行の条例などを個別に検証し、来年度以降、本市の中小企業振興に資する理念の条例として設定することについて検討します。



あきぎんスタジアム

**問** 地域ブランド化の構築に向けた府内横断的な推進体制の整備と、地域ブランド力の向上に向けたシティセールス・プロモーションをどのように推進しますか。



東京浅草での竿燈演技

## ■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 (866) 2233

**問** 次期秋田市総合計画の策定に合わせ、融資あつせん条例等の個別施設的な条例よりも上位に位置する理念的な条例として、中小企業振興条例を新たに制定すべきだと思いますがどうですか。

**答** 県とは、あきぎんスタジアムの改修の可能性について検討し、Jリーグからは具体的な改修プランが提示されています。また、県の担当者と長野市の最新スタジアムを視察し、施設整備等の調査を行っています。

**問** ヘルプカードは、障がい者や難病患者が緊急時などに周囲の手助けを得やすくするため、必要な支援をあらかじめ記したヘルプカードを活用すべきと考えますがどうですか。

**答** ヘルプカードは、障がい者や難病患者が緊急時に支援を求めるための有効なツールの一つになります。しかし、まだ認知度が低いのが実情であり、導入している他都市の状況等について調査・研究をしていきます。

◇再生可能エネルギー◇中小企業の振興◇未来を担う子供たちの思い出継承事業◇스타ジアム◇グラウンドの人工芝化等◇自殺をめぐる現状

あるスタジアム建設に関し、県とどう連携し検討を進めているのですか。また、建設着手の条件を、J3で優勝した場合などと具体的に示すべきではないですか。

**市民クラブ 安井誠悦**

**スタジアムについて**  
J2昇格への条件の一つであるスタジアム建設について、県とどう連携し検討を進めているのですか。また、建設着手の条件を、J3で優勝した場合などと具体的に示すべきではないですか。

**公明党秋田市議会 松田豊臣**

◇地方創生◇地域産業の振興◇人口減少対策◇ICTの活用◇障がい者等への支援◇生活困窮者自立支援制度◇投票環境の向上◇地域の諸課題

「都市イメージ・ブランド化」を掲げ、秋田市ブランド商品の開発などを取り組んできました。次期総合計画では、これを進化・発展させて新たな人の流れを生み出すことを目指し、「芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上に取り組むこと」としており、これらを一元的に所掌する部門の新設を検討しています。また、秋田市ブランド商品の開発については、産業経済基盤の強化などの観点から再整理し、地域の活力向上につなげられるよう取り組んでいきたいと考えています。

シティセールス・プロモーションについては、さまざまな地域資源を生かし、にぎわいや秋田らしさを創造し、都市のイメージアップを図ることが、人や企業の定着と交流の促進につながると考え、成長戦略に「都市イメージ・ブランド化」を掲げ、秋田市ブランド商品の開発などを取り組んできました。次期総合計画では、これを進化・発展させて新たな人の流れを生み出すことを目標としますが、どうですか。

# 一般質問

市政全般にわたり、7人の議員が質問しました。

フロンティア秋田  
倉田芳浩

市長の政治姿勢  
問 安全保障関連法案は憲法違反と考えますが、市長はどうのように考えますか。

答 わが国は、先の戦争の深い反省とともに、このような悲劇を二度と繰り返すまいとの強い決意から、憲法に基づく平和主義を掲げ、70年間、不戦の誓いを守り続けてきました。本市は終戦前夜、土崎空襲により甚大な被害を受けた都市です。市長として、憲法で掲げる平和主義の下、戦争の悲惨さや平和の大切さを語り継いでいくことは、重要な責務であると考えています。安全保障関連法案が閣議決定され、国会で審議されている中、集団的自衛権の行使容認は憲法違反との認識などから、この法案に対

する国民の関心は高まっています。本を取り巻く安全保障環境が変化していることに伴う提起と受け止めていますが、施設◇秋田市ポートタワー◇リオン◇中学校の部活動

は、結論を急がず、広く国民を巻き込んだ慎重かつ徹底した議論を積み重ねていく必要があると考えています。

秋水会  
佐藤宏悦

外旭川地区の大型複合施設構想  
問 本市の将来に希望が持てる同構想に対し、市長は実現または可能性に向け、リーダーとして真剣に向き合いか、議論の場に取り上げる必要があると考えますがどうですか。

答 同構想の計画地は市街化を抑制する市街化調整区域であり、本市が目指すコンパクトなまちづくりの方針とは相いれないため、この構想をもって検討の俎上に載せることは困難です。

問 「都心・中心市街地」の実現により、同地域の人口比率の計画はどうなって

いますか。また、郊外においては集落の衰退につながり、農林業や地域のお祭りなどの文化的な継承などにも影響が生じる可能性があると思いますがどうですか。

議会の動き

5月21日 全員協議会  
22日 5月臨時会  
6月5日 各派会長会議  
議会運営委員会

6月11日 6月定例会  
(7月3日まで)  
各派会長会議  
各派会長会議  
編集委員会

7月14日 編集委員会  
23日 編集委員会  
8月20日 議会運営委員会行政視察  
(8月21日まで)



平和塔（平和公園）

問 平成8年度に造成した平和公園N墓域の永代使用料の算出に問題はなかったのですか。

答 永代使用料は、土地購入費を含む総事業費で算出したものであり、永続的に借りりとした借地については、買収したものとして事業費に含めたことから、算出については問題ないと認識しています。



中心市街地

答 第6次秋田市総合都市計画では、同地域の人口比率について設定していますが、今後、そうした指標の必要性等を含め、検討していきます。また、郊外の集落は、市街化調整区域に数多く存在していますが、都市をコンパクト化する中では、郊外の集落との関係性を踏まえて進めていく必要があります。また、集落の維持活性化を目的に、条例により一定の区域での建築制限の緩和を行ったほか、地域振興や産業振興を目的とした地区計画制度の活用を可能とするため、その運用基準を設けるなどの配慮を行ったところです。

# 一般質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

秋水会  
小野寺誠  
まこと

◇市長の政治姿勢 ◇市長公約  
◇社会保障・税番号制度 ◇観光振興 ◇教育行政 ◇生活保護及び生活困窮者自立支援事業  
◇地域の諸課題

連携中枢都市圏構想

連携中枢都市圏構想を進めることで、連携協約の締結に取り組む考えはありますか。

同構想は、一定の圏域で活力ある社会経済を維持するための拠点形成を目的としており、県内で唯一連携中枢都市の要件に該当する本市には、周辺圏域全体の経済をけん引する役割があると認識しています。本市では、周辺の6市町村と構成する秋田周辺広域市町村圏議会において、圏域内における広域的な事業を定め、情報交換を実施しているところです。今後も、国の動向と先行事例の状況などを分析し、協約の締結を含め、同協議会を活用し、連携可能な分野について検討していきます。

答 同構想は、一定の圏域で活力ある社会経済を維持するための拠点形成を目的としており、県内で唯一連携中枢都市の要件に該当する本市には、周辺圏域全体の経済をけん引する役割があると認識しています。本市では、周辺の6市町村と構成する秋田周辺広域市町村圏議会において、圏域内における広域的な事業を定め、情報交換を実施しているところです。今後も、国の動向と先行事例の状況などを分析し、協約の締結を含め、同協議会を活用し、連携可能な分野について検討していきます。

問 連携中枢都市圏構想を進めることで、連携協約の締結に取り組む考えはありますか。

答 同構想は、一定の圏域で活力ある社会経済を維持するための拠点形成を目的としており、県内で唯一連携中枢都市の要件に該当する本市には、周辺圏域全体の経済をけん引する役割があると認識しています。本市では、周辺の6市町村と構成する秋田周辺広域市町村圏議会において、圏域内における広域的な事業を定め、情報交換を実施しているところです。今後も、国の動向と先行事例の状況などを分析し、協約の締結を含め、同協議会を活用し、連携可能な分野について検討していきます。

問 泉・外旭川新駅（仮称）の事業の妥当性についての検証状況はどうですか、また、これまで協議された施設の規模及び整備内容はどうなものですか。

答 市で行つた整備効果等の調査における事業費の算出や費用便益分析による検証結果では、新駅の設置は有効であるとの評価が示され、また、JR東日本の調査においても、市の需要予測を上回る駅利用者が見込まれるとされています。しかし、新駅の設置には、菅野地下道閉鎖の影響や、バス路線のあり方などについて課題があることから、今後、第2次秋田市公共交通政策ビジョンの策定作業の中で、慎重に精査、検討をしていきます。また、JR東日本は、周辺の6市町村と待合室を線路敷地内中央に1カ所とするなどの計画案が示されており、市としてもバス・タクシー・一般車の乗降場や駐輪場の設置などを想定しています。

泉・外旭川新駅（仮称）

## 各常任委員会・分科会での主な質疑応答です。

平成27年6月定例会において、予算案は予算決算委員会に付託され、議案説明を受けた後、各分科会（総務、厚生、教育産業、建設）を開催し、質疑等を行いました。



マイナンバー  
キャラクター  
マイナちゃん

### 総務分科会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員 住民情報オンラインシステム改修等経費は、社会保障・税番号制度に対応するための経費ということがですが、同制度の導入に伴うシステム改修等に要する経費の総額はいくらですか。また、同経費の財源は、国の補助金等で賄うべきではありませんか。

答 企画財政部 社会保障・税番号制度の導入に係るシステム改修等の総額は、概算で約5億8千万円と想定しています。システム改修等については、同制度に対応すると同時に、市の自治事務に係るシステムでもあることから、市の負担も生じると考えていますが、国に対しても適切な予算措置を講ずるよう、全国市長会等を通じて要望を行っています。



秋田市障害福祉サービスセンター  
ふきのとう

### 厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員 障害福祉サービスセンター「ふきのとう」の冷却塔等の移設改修を行うとされていますが、移設理由は何ですか。また、改修完了までの施設内の冷房はどう対応するのですか。

福祉保健部 自然災害等による地盤沈下の影響で冷却塔が破損したため、別の場所へ移設するものです。また、7月からの3カ月間は、施設内にエアコンをレンタルして設置し、利用者へは不便をかけないように配慮します。

# 政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、市議会議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。金額は、議員一人あたり月額10万円で、年度ごとに精算し、剰余金がある場合は市に返還されます。また、平成22年度以降の政務活動費収支報告書（平成25年度に政務調査費から政務活動費へ名称が変更）は、領収書等も含めて公開しています。閲覧を希望する方は、議会事務局総務課（電話 866-2232）までお問い合わせください。

## 平成26年度政務活動費科目別収支状況

(金額単位：円)

項目	会派	秋水会	市民クラブ	希望	公明党 秋田市議会	日本共産党 秋田市議会議員団	フォーラム 21	社会・市民 連合	護憲・わん ばくの会	市民の みかた	温修	合計
	所属議員数	13人	5人	5人	4人	4人	3人	2人	1人	1人	1人	39人
収入	交付額	15,600,000	6,000,000	6,000,000	4,800,000	4,800,000	3,600,000	2,400,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	46,800,000
	預金利子	427	248	336	28	134	82	194	32	82	101	1,664
	会派繰入金	0	0	0	0	0	146,529	0	43,296	146,405	100,218	436,448
	収入合計	15,600,427	6,000,248	6,000,336	4,800,028	4,800,134	3,746,611	2,400,194	1,243,328	1,346,487	1,300,319	47,238,112
	研究研修費	2,369,615	287,662	380,640	1,014,140	651,980	0	0	145,370	0	132,160	4,981,567
支出	調査活動費	4,041,263	994,242	1,541,856	822,180	5,222	720,311	83,902	0	0	334,628	8,543,604
	資料作成費	1,791,065	238,833	354,693	579,640	131,040	369,759	356,148	27,605	9,391	200,366	4,058,540
	資料購入費	1,064,631	1,000,045	307,300	572,761	306,781	633,489	329,400	158,905	40,221	176,552	4,590,085
	広報費	3,921,194	2,323,868	1,375,646	1,196,432	1,923,556	1,534,503	0	563,855	1,163,858	343,023	14,345,935
	広聴費	0	24,236	0	0	0	0	0	0	0	0	24,236
	人件費	468,010	0	0	0	874,300	40,040	71,760	73,600	43,400	0	1,571,110
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事務費	1,688,265	507,994	581,249	582,598	399,428	448,427	447,303	273,961	89,535	113,489	5,132,249
	支出合計	15,344,043	5,376,880	4,541,384	4,767,751	4,292,307	3,746,529	1,288,513	1,243,296	1,346,405	1,300,218	43,247,326
	剰余金	256,384	623,368	1,458,952	32,277	507,827	82	1,111,681	32	82	101	3,990,786

## 9月定例会のお知らせ（予定）

日 程

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 9月2日        | 本会議                 |
| 10日～14日     | 本会議「一般質問」<br>(土日除く) |
| 15日～17日     | 常任委員会・分科会           |
| 25日         | 常任委員会               |
| 29日         | 本会議、常任委員会           |
| 9月30日～10月2日 | 分科会                 |
| 10月6日       | 常任委員会               |
| 10月8日       | 本会議                 |

※秋田市議会では、本会議、常任委員会、分科会などの傍聴ができます。  
日程および一般質問者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

次回のあきた市議会だより160号は11月20日発行予定です。

一般質問予定者

- 田中勉、川口雅丈、熊谷重隆、
  - 工藤四郎（秋水会）
  - 藤田信、宇佐見康人（そうせい）
  - 見上万里子（市民クラブ）
  - 伊藤巧一（フロンティア秋田）
  - 藤枝隆博（社会・市民連合）
  - 佐藤純子（共産党）

## 本会議の全日程を

生中継してます

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル102ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。



**新しい編集委員です**

編集委員も新たな顔ぶれになりました。5名が新人議員というフレッシュなメンバーにより、市民の皆さんにわかりやすく、見やすい広報に努めてまいります。ご意見・ご感想お寄せください。

委員長副委員長佐藤哲治  
藤枝隆博二信川細見井安武田正子

